



立体ビデオ室
3D-Room

迫力満点
飛び出す映像

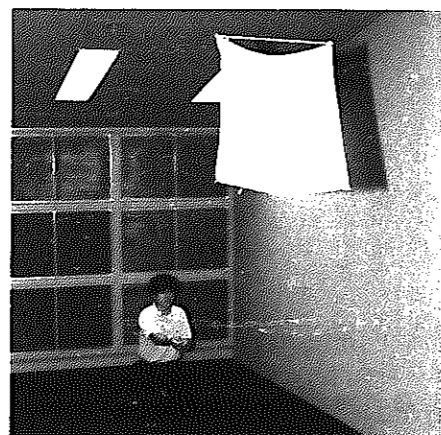
52人を収容できる立体ビデオ室。席に座って専用眼鏡(右)をかけて見ると、あら不思議。大型スクリーンから大凧が飛び出してきて、迫力満点!



風洞実験室・凧工房
Flying Simulation & Kite Making Studio

自分で作って揚げて楽しむ

インストラクターの指導を受けながら、自分で凧を作る凧工房。出来上がった凧は隣の風洞実験室で揚げてみよう。



凧展示コーナー
Exhibition Hall of Kites

世界各国の凧が集結、
収蔵品数は2,000点

1階は日本の凧コーナー。発達や変革の歴史を年表で紹介しながら地域別に展示。



白根大凧合戦コーナー。凧合戦の歩みを紹介するのが2台のビデオ。ボタン1つで6つのメニューが選べる。



世界の凧コーナー(2階)。「これでも凧?」と言いたくなる、珍妙、幾何学的な物ばかり。特に凧発祥の地、中国の凧は、種類も数も豊富。

■開館時間
午前9時~午後5時
(毎週水曜は休館、8月17日(水)は開館)

■入館料

大人	400円
小・中・高校生	200円
団体 大人	300円
団体 小・中・高校生	150円

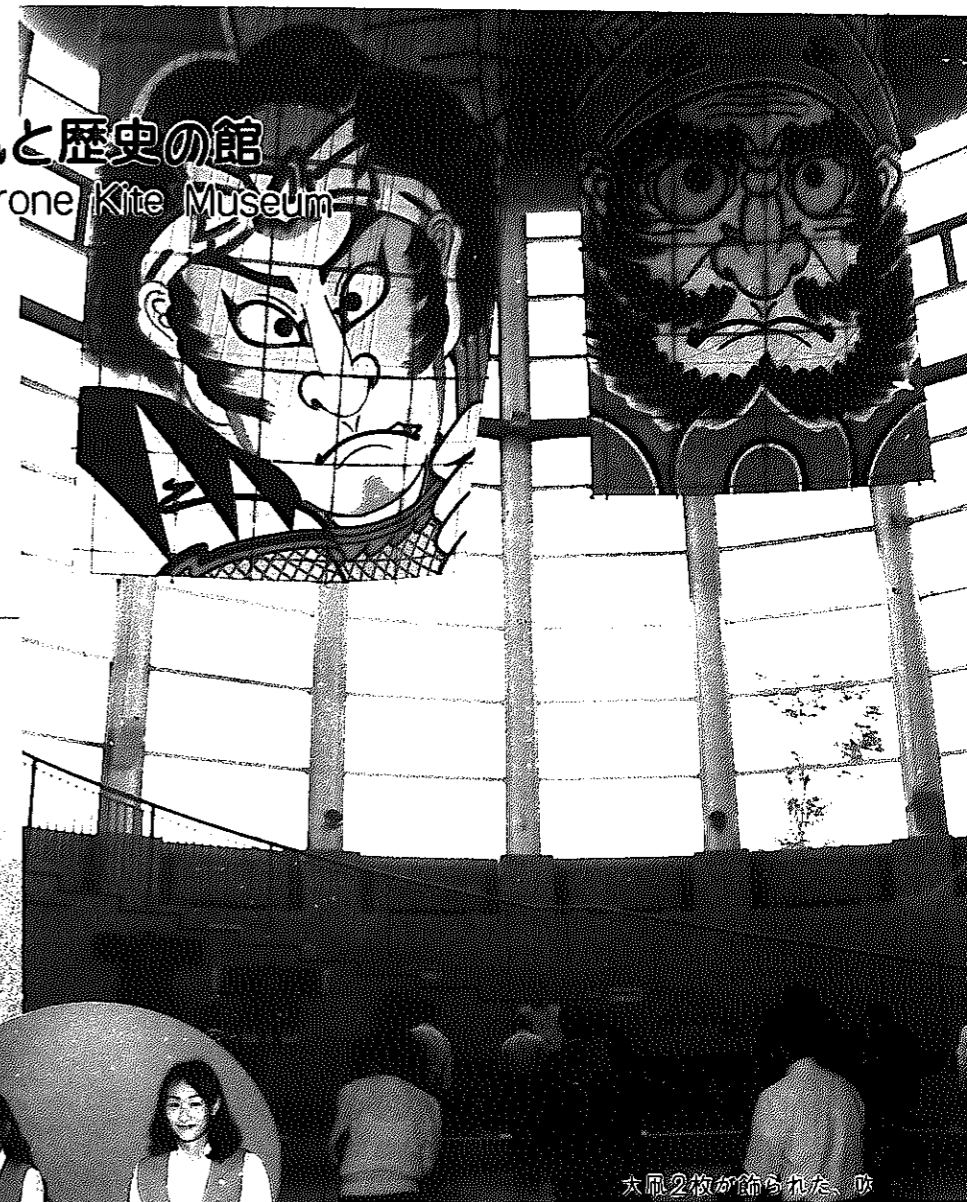
※団体は20人から

■住所・電話番号
白根市大字上下諏訪木
1770-1
☎025(372)0314(代)

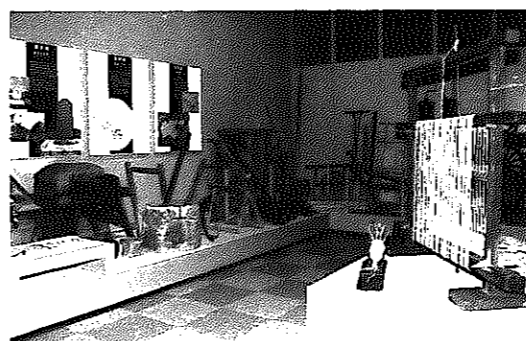
八月六日、白根総合公園内に世界最大の凧の博物館「しろね大凧と歴史の館」がオープンします。館内には世界各国の凧二千点を収蔵。ほかに立体ビデオ室や自分で凧を作る凧工房、凧揚げが楽しめる風洞実験室、白根の歴史展示コーナーもあります。ぜひお出掛けください。

しろね大凧と歴史の館
Shirone Kite Museum

美術と
科学の殿堂



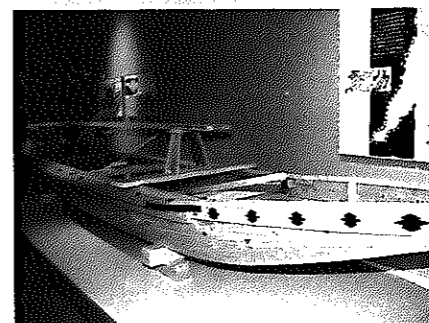
大凧2枚が飾られた、吹き抜けの大ホール。パネル展などの開催も予定



歴史を物語る民俗資料の数々。紹介パネルも設置され、白根の生い立ちが一目で分かる。

しろねの歴史展示コーナー
The History of Shirone

郷土がくれた宝物がいっぱい



川に挟まれた白根は水上交通が盛んだった。復元された代表的な川船「甲蓮坊」。



旧白根町の模型。1699年に作られた「白根町之図」をベースに、古老からの聞き取り調査を行いながら、近世中期の街並みを再現。